

長野県知事
阿部 守一様

日本共産党県議団 団長 毛利 栄子

6月県議会に向けた申し入れ

- 1, 新型コロナの新たな感染拡大に本腰を入れて備えてください。高齢者施設と医療機関などへの頻回の検査を行ってください。また、県が実施している無料検査についても継続して実施してください。
- 2, 県内における新型コロナ感染者への対応は、自宅療養の感染者数が8割を超えています。自宅療養者の健康状態の確認や、容体の急変時などに医療につながる対応をしてください。また、食料などの生活必需品の支給やパルスオキシメーターの貸与などを、全県同じレベルで受けられるように対応してください。
- 3, 地域医療への支援を強化するとともに、地域医療構想の名での急性期病床削減の計画は引き続き撤回を求め、拡充するよう求めてください。
- 4, 新型コロナとウクライナ侵略などによるすさまじい物価高騰が暮らしを直撃しています。国による緊急経済対策の補正予算の枠内だけでなく、県として独自の予算を組んで、県民生活を守る県独自の事業を実施してください。
- 5, 飼料価格の高騰により畜産農家の経営がひっ迫しています。低金利で使いやすい融資制度等の資金繰り支援、価格増加分の補填制度など高騰対策を緊急に講じてください。
- 6, 佐久地方を中心に米軍戦闘機による飛行訓練が頻繁に行われており、市民から怒りと心配の声が上がっています。政府に対して、米軍の飛行訓練に厳しく抗議するよう求めるとともに、市街地上空での飛行訓練の中止、事前の情報提供を求めてください。
- 7, リニア中央新幹線工事などの残土を使って進められている県道松川インター大鹿線改良工事で、JR 東海から発注を受けた大手ゼネコン鹿島などの共同企業体が、コンクリートポンプ車を小渋川沿いの現場で洗い、生コンクリートが混じった水を地面に流していたことが発覚しました。県として JR 東海の調査結果を公表するとともに、独自の調査も行い、再発防止を JR 東海に求めてください。

以上